

人権を考える講演会

生まれによって賤しい人となるのではない。生まれによって貴い人となるのではない。
行為によって賤しい人となり、行為によって貴い人となる。 （お釈迦様の言葉）



● 講師：菊池 成明 さん

（真宗大谷派延隆寺 住職）

● 演題：「人間が人間であるために」
～部落差別と人権～

期日 2026年12月10日（木）

【蘇陽地区】

時間：午前9時30分 ～

場所：蘇陽営農センター
大研修室

【清和地区】

時間：午後2時00分 ～

場所：清和山村基幹集落
センター 大研修室

真宗大谷派（東本願寺）延隆寺（下大川）住職。昭和54年に山都町に帰り、昭和56年に開館した山都町中尾児童館指導員として9年間勤める。それ以来、宗教と部落差別（同和問題）は、宗祖親鸞聖人の流れをくむ私たちに大きな課題として、今日まで大切に問われてきています。

部落差別（同和問題）は、今なお日常生活をはじめ就職・結婚などで差別を受け、人間として生きる権利が奪われている重大で深刻な問題です。

被差別部落のある婦人が、「妊娠がわかったときから、私たちと同じように、学校でも、社会でも、就職、結婚と、さまざまな差別を受けていくのかと思うと喜ぶに喜べない、おなかの子のゆくすえを安じ複雑なつらい気持ちになり、産むことさえためらってしまうのです」と苦しい胸の内を吐露されました。このような、被差別部落の人びとの心情を思うとき、仏教徒の一人としての使命の重大さに、いまさらながら気づかされます。

部落差別をはじめとする様々な差別の現実を正しく学ぶことをとおして、部落差別をはじめあらゆる差別からの解放を目指していきます。

講演会で皆様とお会いできますことを楽しみにしています。

菊池成明（きくち なりあき）

お問い合わせ先：山都町教育委員会 生涯学習課（電話72-0443）